

2024 年 3 月期 決算説明会(2024.6.12 開催) Q&A

Q1.

勢藤社長の 3 年間を振り返って、狙いどおりできた点や想定外だった点、悔いが残る点などがあれば教えてください。

A1.

私が社長に就任してから進めてきたことは、成長領域への投資でございます。当社はベントナイト事業分野のボリュームが非常に大きい会社です。一方、成長領域と定めているクレイサイエンス事業とアグリ事業の売上構成比は、両事業を合わせて約 28%となっております。高付加価値品を取り扱う事業の売上構成を高め、収益力を向上させていくことを目指し、この 3 年間は、主に産学官連携を強化し、結果として徐々に成果が見え始めてきたと思っています。

また、想定外だった点としては、新型コロナウイルス感染症の蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナ問題など、事業環境が大幅に変わったことです。こうした環境の変化には、価格改定が若干遅れるなど、十分に対応し切れなかった部分もありました。

これから更に事業環境は流動的になることが予想されますが、この度の経営体制の変更は、こうした状況に対して経営判断・意思決定の迅速化を目的としております。自身も引き続き、事業環境の変化への対応にも全身全霊で取り組んでいきたいと思っています。

以上